

行ってきました

コスモス見学

西都原!

秋の風物詩、西都原コスモス見学を、10月20日から31日まで5回に分けて行いました。一日だけ雨天でしたが、その他は秋晴れの好天に恵まれ、ちょうど見頃になったコスモスに癒されて、皆さん気分爽快、元気満開の表情でした。

今年は、厨房の皆さんが丹精込めて作ってくれた美味しいお弁当に舌包みを打ちながら賑やかに談笑したり、近くの土産物店をのぞいたり、博物館を見学したりとゆっくり秋の一日を楽しみました。

ゆりの里だより

第30号

平成23年11月

- ・小規模多機能の家
- ・グループホーム
- ・高齢者専用住宅
- ・安否緊急通報
- コールセンターゆりの里
- ・宅老所きすなの里
- ・訪問介護ゆりの里

佐土原町下田島 19658-1

TEL 0985-72-0680

URL <http://care-net>



優しい時間（とき）の流れる、絆強い極楽の園

人情・心通わす第二の家 ゆりの里



シンガポールの音色に乗って!!

～黄 学文（コウ・シャーマン）中国笛演奏会より～

シンガポールの若く多才な音楽家、コウ・シャーマンさんの中国笛による演奏会が10月20日小規模ホールにて行われました。この秋、日本でのアルバムデビューを機会に高齢者の施設で演奏したいという彼のたつての希望で実現したものです。フルートのような響きから懐かしい日本の歌や故国の歌に、皆さんじっと聴き惚れておられました。演奏後も孫のような気さくな彼の好感度に声をかけたり手を握ったりして、また来てほしいといつまでも別れを惜しむ光景が見られ、音楽を通してささやかな国際交流の場となりました。





利用者様に喜んでもらえるレクリエーションとは？



—小規模多機能施設 宮崎北ブロック定例会より—

小規模施設で運営されている定例の学習会が10月13日に会場をゆりの里にて開催されました。これは職員の自己研鑽、切磋琢磨の場として設けられているものです。今回のテーマは「レクリエーション」でした。このテーマは私達も日頃頭を悩ませている課題ですが、他の施設の実情を知ることで私達の良い点や改良点も見えてきます。

現在、月間行事予定として毎月レクリエーションの内容を皆様にはお知らせしていますが、私達の基本姿勢は「利用者様が先ず喜ばれる事」、「同時に職員も楽しむ事」をモットーに今後も研鑽に努めて行きます。



平成23年度認知症シリーズ第8回

若年認知症と老年期認知症の違い

65歳よりも若い時に発症する認知症を若年認知症、初老期認知症などと呼びます。若年認知症になる病気はいろいろあります。アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、脳出血や脳梗塞の後遺症による脳血管性認知症、前頭側頭型認知症、アルコール多飲による後遺症としての認知症などがあります。頻度が多いのはやはり三大疾患（アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、脳血管性認知症）によるもので、それぞれの病気により特徴が異なります。しかし、共通している部分もあります。脳が委縮して病気が悪化するアルツハイマー型認知症とレビー型小体型認知症と前頭側頭型認知症では、発症が若ければ若いほど症状の悪化が速く進みます。BPSDについては若い人が多いというわけではなく、病気の特徴が反映され、そこにその人の性格や人間関係などが反映されることとなります。若年認知症で問題になるのは社会的な側面です。配偶者や子供たちが若いために経済的な面での家族の負担が増大したり、その人の役割を他の家族が代行しないといけなくなったりします。

！！お知らせ！！

*ゆりの里ではノーマライゼーションを運営方針にかけ、人が人として生きる日々の生活を大事にする中、身の安全、ゆりの里の利用者様であることの証として腕にブレスレットを装着されています。もしも何らかの事態の折には地域の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

*施設のご見学・ご利用に対しての質問等、お気軽にお電話・ご来所下さい。

*「エイサーゆりの会」チームメンバー募集（小学生～50歳位）

毎週月曜日佐土原町文化センター大ホールにて 19:30~21:30 練習中 見学自由！！